

令和2年度 第22回 教育研究発表会

学ぶ意味の自覚に働きかける授業改善に向けた一方案
～授業の在り方とテストの在り方を通して～

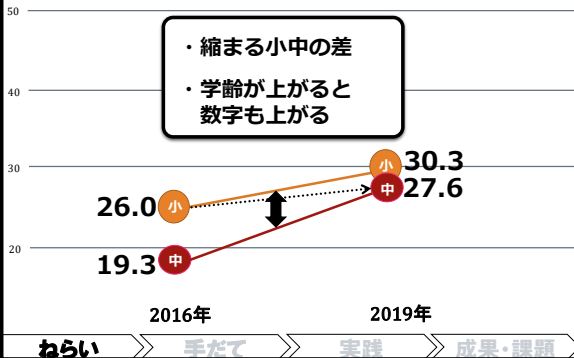
京都市総合教育センター 研究課 研究員
藤本 裕之

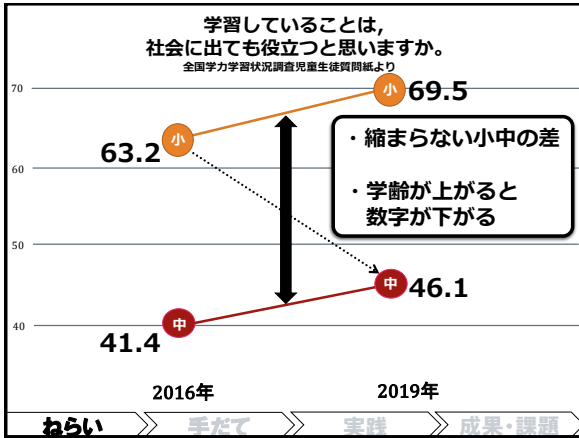
発表内容

- ・ 研究のねらい
- ・ ねらいにせまる手立て
- ・ 実践
- ・ 成果と課題

話し合う活動を通して、自分の考えを広げたり
深めたりすることができていますか？

全国学力学習状況調査児童生徒質問紙より





本研究のねらい

中学生になっても
勉強していることは社会でも役に立つ
という意識を見失うことなく
学習に向かうことができるようにする

ねらい >> 手だて >> 実践 >> 成果・課題

問題 1

【説明文】が示す国を【選択肢】より選んでください

【説明文】

この国では、
オンドルと呼ばれる
床暖房システムや、
白菜などの野菜と
新鮮な海産物などの
食材を併せて用いた
漬物などが有名です。

【選択肢】

位置や気候は、その地域の人々の生活文化に影響を与える

「指導と評価の一体化」のための学習評価の参考資料 をもとに一部修正し作成

ねらい >> 手だて >> 実践 >> 成果・課題

問題 2

【説明文】が示す国を【選択肢】より選んでください

<p style="text-align: center;">【説明文】</p> <p>この国では、かまどで温められた空気を床下に通すオンドルや、白菜をはじめとする様々な野菜を漬けたキムチと呼ばれる漬物などが有名です。</p>	<p style="text-align: center;">【選択肢】</p> <p>ア) 大韓民国</p> <p>イ) 日本</p> <p>ウ) 中華人民共和国</p> <p>エ) ベトナム</p>
--	--

「指導と評価の一体化」のための学習評価の参考資料より

わらい
手だて
実践
成果・課題

<p style="text-align: center;">問題 1</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; padding: 2px;"> <p style="font-size: x-small;">【説明文】</p> <p style="font-size: x-small;">この国では、オンドルと呼ばれる床暖房システムや、白菜などの野菜と新鮮な海産物などの食材を併せて用いた漬物などが有名です。</p> </td> <td style="width: 50%; padding: 2px;"> <p style="font-size: x-small;">【選択肢】</p> </td> </tr> </table> <p style="font-size: x-small;">■ 位置や気候は、地域の生活文化に影響を与えることがある</p> <p style="text-align: center; padding: 10px;">汎用的 使える 方法 見方・考え方</p> <p style="text-align: center; border: 2px solid orange; padding: 5px;">方法的な知識</p>	<p style="font-size: x-small;">【説明文】</p> <p style="font-size: x-small;">この国では、オンドルと呼ばれる床暖房システムや、白菜などの野菜と新鮮な海産物などの食材を併せて用いた漬物などが有名です。</p>	<p style="font-size: x-small;">【選択肢】</p>	<p style="text-align: center;">問題 2</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; padding: 2px;"> <p style="font-size: x-small;">【説明文】</p> <p style="font-size: x-small;">この国では、かまどで温められた空気を床下に通すオンドルや、白菜をはじめとする様々な野菜を漬けたキムチと呼ばれる漬物などが有名です。</p> </td> <td style="width: 50%; padding: 2px;"> <p style="font-size: x-small;">【選択肢】</p> <p style="font-size: x-small;">ア) 大韓民国</p> <p style="font-size: x-small;">イ) 日本</p> <p style="font-size: x-small;">ウ) 中華人民共和国</p> <p style="font-size: x-small;">エ) ベトナム</p> </td> </tr> </table> <p style="font-size: x-small;">■ 韓国の特産品の一つにキムチがある</p> <p style="font-size: x-small;">■ オンドルは韓国の伝統家屋の暖房法である</p> <p style="text-align: center; padding: 10px;">限定的 覚える 内容 覚え方</p> <p style="text-align: center;">内容的な知識</p>	<p style="font-size: x-small;">【説明文】</p> <p style="font-size: x-small;">この国では、かまどで温められた空気を床下に通すオンドルや、白菜をはじめとする様々な野菜を漬けたキムチと呼ばれる漬物などが有名です。</p>	<p style="font-size: x-small;">【選択肢】</p> <p style="font-size: x-small;">ア) 大韓民国</p> <p style="font-size: x-small;">イ) 日本</p> <p style="font-size: x-small;">ウ) 中華人民共和国</p> <p style="font-size: x-small;">エ) ベトナム</p>
<p style="font-size: x-small;">【説明文】</p> <p style="font-size: x-small;">この国では、オンドルと呼ばれる床暖房システムや、白菜などの野菜と新鮮な海産物などの食材を併せて用いた漬物などが有名です。</p>	<p style="font-size: x-small;">【選択肢】</p>				
<p style="font-size: x-small;">【説明文】</p> <p style="font-size: x-small;">この国では、かまどで温められた空気を床下に通すオンドルや、白菜をはじめとする様々な野菜を漬けたキムチと呼ばれる漬物などが有名です。</p>	<p style="font-size: x-small;">【選択肢】</p> <p style="font-size: x-small;">ア) 大韓民国</p> <p style="font-size: x-small;">イ) 日本</p> <p style="font-size: x-small;">ウ) 中華人民共和国</p> <p style="font-size: x-small;">エ) ベトナム</p>				



方法的な知識を発揮する
ための学習活動

予想する

わらい >> **手だて・実践** >> 成果・課題

方法的な知識を発揮する ために

位置や気候、距離、人口が産業を形づくる要素になることがある

農業 **位置** **気候** **距離**

① 太平洋側で降水量が多い **距離** からの。

② 東京に向けて **人口** 近郊農業が盛んだった。

しかし、人が都市に集り、農村部が少なくなった。予とはおもう。

中部地方のまとめとして、未習の関東地方の主要産業を

予想する

わらい >> **手だて・実践** >> 成果・課題

方法的な知識を発揮する ために

単元を貫く問い「北海道が「食の宝庫」といわれるのはどうして？」を

予想する

わらい >> **手だて・実践** >> 成果・課題

方法的な知識を発揮する ために

方法的な知識の意識化

思考過程の価値付け

“見える一ペ”

わらい >> 手だて・実践 >> 成果・課題

方法的な知識を発揮する ために

方法的な知識の意識化

思考過程の価値付け

“見える一ペ”

わらい >> 手だて・実践 >> 成果・課題

**方法的な知識を
問題解決の方法戦略として意識的に発揮し、
見通しをたてて解決に向かう**

方法的な知識の意識化

思考過程の価値付け

“見える一ペ”

わらい >> 手だて・実践 >> 成果・課題

方法的な知識を発揮する ために

日本の諸地域－関東地方
(3H/5H)

関東地方
どこでどんな
発達しているの?

予想

↓

検証

【資料：人口分布】
【資料：高速道路地図】
【資料：工業生産内訳】

↓

振り返り

交通網

交通網ばかりに注目しすぎて、関東の特色である人口や地形（平野）などに注目していなかったから、視野を広げて考えるということがたりなかったと思いました。

**問題解決への思考過程を
振り返る生徒**

わらい >> **手だて・実践** >> 成果・課題

方法的な知識を発揮する ために

資料が示していることは、
中国・四国地方で学習したことのうち、
どれと、もっとも関わりが深いですか

2017年

2019年

図の●ガリンスランドにやってきた車の台数	
2017年	9678台
2019年	2235台
X市からY市に自動車で行くときにかかる時間	
トンネルを使わないとき	35分
トンネルを使ったとき	7分

出題範囲：中国・四国地方

わらい >> **手だて・実践** >> 成果・課題

資料が示していることは、
中国・四国地方で学習したことのうち、
どれと、もっとも関わりが深いですか

- ① 2地点を結ぶ交通網の発達で、結ばれた地域の産業を発展させることがある
- ② 2地点を結ぶ交通網の発達で、結ばれた地域の産業を衰退させることがある
- ③ 2地点を結ぶ交通網の発達で、2地点の間にある地域の産業を発展させることがある
- ④ 2地点を結ぶ交通網の発達で、2地点の間にある地域の産業を衰退させることがある

未習地域や架空の事象を題材に問題にすることで

「中国四国地方を通じて学習していたんだ！」
「社会に出て使えそうだ！」

わらい >> **手だて・実践** >> 成果・課題

テスト後の振り返り

「今対策を暗記だけして、良からたけ、今回はその暗記を、嫌の花れと比べて、頭に入らなと成る大分てた。

今その問題は省けていることしか 解けたけれど、今回の問題は おぼえていることと 合わせて とけるので おもしろかった。

数学の公式の中に、いろいろ使える知識があると思った。

教科観（暗記科目）の変容

知識の質のちがいを認識

わらい
手だて○実践
成果・課題

使える!



方法的な知識を発揮する

ための学習活動

予想する

↓

方法的な知識を習得する

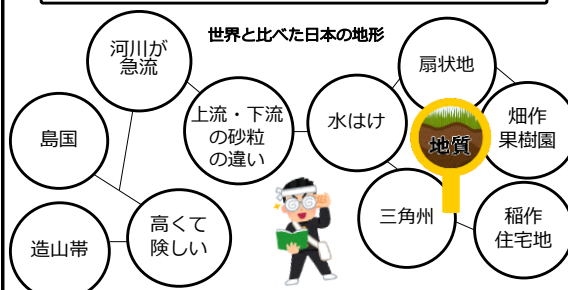
ための学習活動

関連づける
比べて共通性を見いだす

わらい
手だて○実践
成果・課題

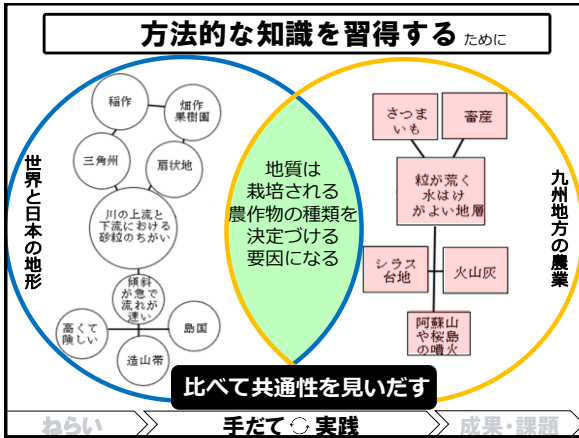
方法的な知識を習得する ために

世界と比べた日本の地形

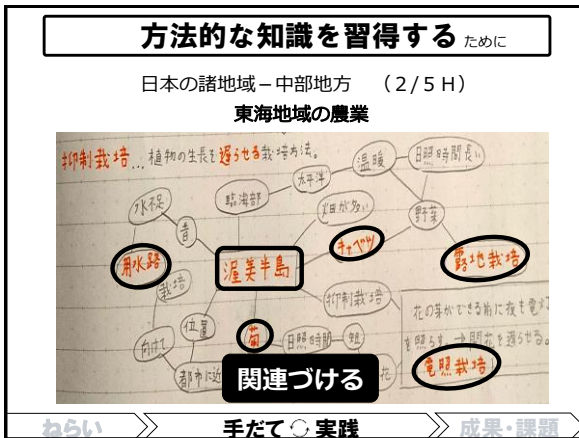


関連づける

わらい
手だて○実践
成果・課題







方法的な知識を習得する ために

日本の諸地域－関東地方 (3H/5H)
 関東ではどうして第3次産業で働く人が多いの？

関連づける

わらい >> 手だて・実践 >> 成果・課題

方法的な知識を習得する ために

都市部に高層ビルが理由 と 野菜生産が盛んな理由を
比べて共通性を見いだす

わらい >> 手だて・実践 >> 成果・課題

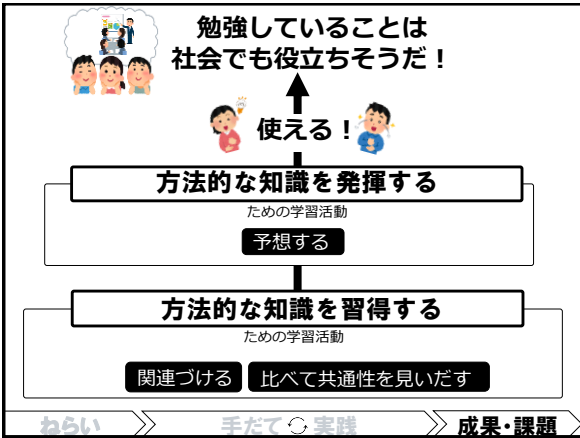
方法的な知識を習得する ために

同じ関東地方でも、人口が多い地域、少ない地域の課題を利点に変えていたり、それぞれの良さを生かしていたりすることがかっこいいと思った。人口が少なさそうな地域（北海道や東北）などの産業を考える時にも消費者とか労働者という視点を忘れないようにしたい

共通項を
 方法的な知識として
 認識

比べて共通性を見いだす

わらい >> 手だて・実践 >> 成果・課題



【実践後の振り返り】

実践後アンケート
社会科は将来、役立つと思いますか？

知識面では役に立つ部分とそうでない部分があるけど、「なぜそうなるか？」やその理由などの力は社会に出たときに役に立つと思う。

わらい >> 手だて >> 実践 >> 成果・課題

「どんなことが役立つと思いますか？」

授業の中で先生が虫眼鏡（見えるーペ）を使って、地域とかお金とか宗教とか…そういう視点から「一つの物事には一つの面しかない」という考え方ではなくて、色んな視点から見ているとそのことをよく読み取れて、くわしくなったり他のものをつなげて、それを生かすことができると思ったからです。

わらい >> 手だて >> 実践 >> 成果・課題

「社会科ってどんな教科だと思いますか？」

自分は社会は全部暗記科だと思
たけど、一つ聞いたし、分かんないから、
「分かんないから、分かんないから、分かんないから、分かんないから」と
思いました。

視野を広げるための教科。
(内容がどう、という感じはなくて
覚えが自由なもの?)

「頭に入れる」のではなく「身につける」
“実科教科”

実践後アンケートより (12月実施)

ねらい
手だて
実践
成果・課題

課題

- ① 他分野の実践例の蓄積
 - ☞ 歴史/公民
- ② 学んだことが役に立つとは思えない生徒
 - ☞ 社会科=暗記教科という意識も強い
 - ☞ 勉強を苦手とする生徒ほど多い
- ③ 力はついたのか

ねらい
手だて
実践
成果・課題

課題

- ③ 力はついたのか

学んだことを人生や
社会に生かそうとする
学びに向かう力、
人間性など

実際の社会や
生活で生きて働く
知識及び技能
方法的な知識
の習得

未知の状況にも
対応できる
思考力、判断力、
表現力など
方法的な知識
の発揮

社会に出てからも学校で学んだことを生かせるよう、
三つの力をバランスよく育みます。

資料・能力の3つの柱
文部科学省HP
「平成29・30年改訂
学習指導要領のくわしい内容」

ねらい
手だて
実践
成果・課題

学ぶ意味の自覚に働きかける授業改善に向けた一方策
～授業の在り方とテストの在り方を通して～



QRコードよりアンケートに
ご協力いただければ幸いです。



京都市総合教育センター 研究課 研究員
藤本 裕之
